

【表紙】

【提出書類】	半期報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の5第5項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2024年10月15日
【中間会計期間】	第10期中（自2024年1月1日 至2024年6月30日）
【会社名】	ノイルイミュン・バイオテック株式会社
【英訳名】	Noile-Immune Biotech Inc.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 玉田 耕治
【本店の所在の場所】	東京都港区芝大門二丁目12番10号
【電話番号】	03-5843-7819
【事務連絡者氏名】	取締役管理部長 永井 寛子
【最寄りの連絡場所】	東京都港区芝大門二丁目12番10号
【電話番号】	03-5843-7819
【事務連絡者氏名】	取締役管理部長 永井 寛子
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号）

1【半期報告書の訂正報告書の提出理由】

2024年8月13日に提出いたしました第10期中(自2024年1月1日至2024年6月30日)半期報告書に記載されております「第3 提出会社の状況 1 株式等の状況 (4) 発行済株式総数、資本金等の推移」の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため半期報告書の訂正報告書を提出するものです。

2【訂正事項】

第一部 企業情報

第3 提出会社の状況

1 株式等の状況

(4) 発行済株式総数、資本金等の推移

3【訂正箇所】

訂正箇所は_____を付して表示しております。

第一部【企業情報】

第3【提出会社の状況】

1【株式等の状況】

(4)【発行済株式総数、資本金等の推移】

(訂正前)

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
2024年3月5日 (注)	25,000	43,301,765	1,277	4,047,254	1,277	4,025,098

(注) 新株予約権の行使による増加であります。

(訂正後)

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
2024年3月5日 (注)	25,000	43,301,765	1,277	4,047,254	1,277	4,025,098

(注) 1. 新株予約権の行使による増加であります。

2. 2023年5月25日提出の有価証券届出書、2023年6月12日及び2023年6月19日提出の有価証券届出書の訂正届出書に記載いたしました「手取金の使途」につきまして、2024年6月28日付で公表いたしました「自社創薬パイプラインの優先度再設定及びそれに伴う上場時調達資金使途変更に関するお知らせ」および2024年10月11日付同文書訂正内に記載しているとおり、以下のとおり変更しております。

(1) 変更の理由

当社は、2024年6月28日付で公表いたしました「自社創薬パイプラインの優先度再設定及びそれに伴う上場時調達資金使途変更に関するお知らせ」に記載しているとおり、当社の自社創薬パイプラインの開発進捗状況と、武田薬品から移管されたデータの評価結果を基に、今後当社が主体となって進める開発品目として、NIB103の新たな第 相臨床試験の開始を最優先事項として取り組む方針を決定いたしました。

今後当社は、NIB103以外の自社創薬パイプラインについては、共同開発を含めたあらゆるアプローチを介して順次臨床試験を開始していくことを推進し、NIB104やNIB105の早期の臨床ステージへの移行に取り組み、またこれらの開発品目群を当社の共同パイプライン事業の加速化するとともに、新たにNIB103の開発に対して優先的に取り組むことにより、2025年の早い時期に当社が実施する第 相臨床試験の治験届提出を目指していくため「手取金の使途」を変更いたしました。

(2) 変更の内容

資金用途の変更内容は以下の通りです。

変更前

資金用途	金額	充当予定時期
NIB101の開発費	1,977百万円	2023年12月期～2025年12月期
NIB104以降の非臨床試験費用	60百万円	2023年12月期～2024年12月期
新規パイプライン創製にかかる研究費	330百万円	2023年12月期～2025年12月期
新規基盤技術に関する研究費	90百万円	2023年12月期～2025年12月期
計	2,457百万円	

変更後

資金用途	金額	充当予定時期
NIB101の開発費	530百万円 (500百万円)	2023年12月期～2024年12月期
NIB103の開発費(追加)	1,677百万円 (-)	2024年12月期～2026年12月期
NIB104以降の非臨床試験費用	30百万円 (30百万円)	2023年12月期～2024年12月期
新規パイプライン創製にかかる研究費	130百万円 (30百万円)	2023年12月期～2026年12月期
新規基盤技術に関する研究費	90百万円 (20百万円)	2023年12月期～2026年12月期
計	2,457百万円 (580百万円)	

()内は充当済み金額